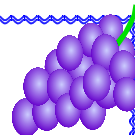


砥山農業小学校通信



号 外

砥山農業クラブ

2005年 1月17日 発行

農林水産省が提唱する「地域に根ざした食育コンクール 2004」において 「特別賞（審査委員会奨励賞）」を受賞しました

【コンクールの趣旨】

近年の食生活については食習慣の乱れや、食料の安定供給、食糧資源の浪費など、多方面に影響を及ぼしています。

このため、国民一人一人が食に関する情報を正しく理解し、望ましい食行動を実践するために、赤ちゃんからお年寄りまで、食について自らが考え判断する能力を養う「食育」を推進することが重要であり、国民的な運動を展開していくことが必要となっています。

本コンクールは、このような食を取り巻く状況を踏まえ、地域に根ざした食育の促進を図ることを目的として実施するものです。

地域、学校、企業・団体、農林漁業等の場で実践されている、地域に根ざした食育をひろく全国から募集して、特に優れた実践例を表彰します。

- ・ 提 唱：農林水産省（食育促進全国活動推進事業）
- ・ 主 催：地域に根ざした食育推進会議
社団法人 農山漁村文化協会
- ・ 後 援：文部科学省、厚生労働省、全国知事会 ほか

【募集分野と活動内容】

食生活改善分野

家庭や地域における食生活改善活動等

教育分野

幼稚園・保育所・学校・その他教育関係者による活動

食品産業分野

企業・団体等における食教育・食情報提供活動等

農林漁業分野

農林漁業関係者による子ども・消費者を対象にした食についての体験的な活動等

【受賞事例の紹介】

応募総数 237事例の中から31事例を表彰

最優秀賞（農林水産大臣賞）

- ・ 塩山市保健福祉センター・塩山食生活改善推進会
手から手へ 地域に広がる「手ばかり」の輪
- 優秀賞（農林水産省消費・安全局長賞）

- ・ いなぎ栄養士クラブ
「食」体験を広げる「子ども料理教室」

- ・ 幕別町途別小学校
三世代立体交流型の食育活動

- ・ 栄養食株式会社
社員食堂で「大人の食育」活動

- ・ J A 鳥取県食農教育支援センター
県域・地域（J A・学校）・家庭を結ぶ
優良賞（地域に根ざした食育推進協議会会長賞）

- ・ 野菜人形劇団ベジタブル など 7事例

特別賞（審査委員会奨励賞）

- ・ 食生活改善 味好会 など 6事例
- ・ 教 育 ふたば幼稚園 など 7事例
- ・ 食 品 産 業 日本醤油協会 など 3事例
- ・ 農 林 漁 業 **砥山農業クラブ** など 3事例

【応募タイトルと活動の概要】

「砥山農業小学校」の食育活動

砥山地域のPR、農村・農業の理解促進、地場農産物の認識・消費拡大をねらいとして市民を対象に公募して開校した「砥山農業小学校」。2年目の今年度は、17家族46名が、5月の果樹の白い花が咲き乱れる中での感動の入学式から、青空のもと真っ赤に実ったリンゴに囲まれた10月の卒業式まで、6回にわたって行われた授業に参加しました。

地域の農業の特徴を生かした果樹の農作業や加工体験をメインに、生徒を引きつけるように授業内容に工夫を凝らして進めました。参加している親子とも、ほとんどの人がはじめての体験のため、目を輝かした笑顔いっぱいの授業でした。一番評価が高かった授業は、やはり、イチゴやジャガイモの収穫体験とサクランボジャム作りでした。

大自然を相手としての果物や野菜の生育過程の観察、及びそれを作る農業者の生きがいや努力を知ることにより、農業に感動と親しみを感じたご家族がほとんどでした。

豊かな自然環境を持つ砥山地域に、授業の日以外にも数回訪れたご家族もあり、将来に向けた農業の応援者になってくれるものと期待しています。

【表彰式・発表会】

日 時：2005年1月16日 13時から

場 所：東京国際フォーラム展示ホール

会場では15日から「ニッポン食育フェア」が開催されており、栄養士や学校の先生、家族連れなど、多くの皆さんが来場していました。

表彰式には応募原稿を書いた中村さんが出席し、特別賞の19団体を代表して賞状を受け取りました。



【代表で特別賞の賞状を受け取る中村さん】

発行：砥山農業クラブ事務局（瀬戸修一）

061-2275 札幌市南区砥山84番地

011-596-2694 FAX 011-596-2694

ニッポン食育フェア



【 特別賞を受賞した賞状 】



【 会場で掲示されていた受賞活動のパネル 】



【 今回発表された食育活動推進のポスター 】



【 ニッポン食育フェアの会場のにぎわい 】



【 50種類の野菜を使った「森のおひなさま」 】



【 子供料理教室での調理実習体験 】

